

平成24年度第1回丹波市入札監視委員会議事概要

開催日及び場所		平成24年8月10日(金) 丹波市役所柏原支所2階会議室	
出席者	委員	石原 俊彦 (関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科教授) 大西 裕 (神戸大学大学院法学研究科教授) 古賀 徹 (弁護士) 安藤 幹根 (公認会計士)	
	事務局	永井副市長 足立財務部長 中野事業監理課長 畑監理係長 村上主幹	
	説明者	高見庁舎管理係長 吉竹下水道工務係長 高見消防団係長 中川水道工務係長 駒谷建設課長 土家主幹 福井都市整備係長 広瀬観光振興係長 田淵教育総務課長 荻野主査 細見農林整備課長 松枝主幹 森津主査	
内容	1 報告	丹波市暴力団排除条例の制定について 丹波市指名停止基準の改正について 丹波市業務委託における最低制限価格制度試行要領について 丹波市建設工事の積算疑義申立てに関する事務取扱試行要領について 平成23年度第2回委員会での指摘事項について	
	2 議事 (1)平成23年度下半期入札・契約状況の報告 対象期間 平成23年10月1日～平成24年3月31日	(建設工事)入札：118件 落札率：86.26% 契約金額合計：2,065,551千円 (業務委託)入札：65件 落札率：58.44% 契約金額合計：258,727千円 (物品購入)入札：13件 落札率：73.52% 契約金額合計：22,440千円 (随意契約)件数：72件 契約金額合計：614,065千円 指名停止：5件	
	(2)抽出事案に係る入札及び契約手続き等の審議 対象期間 平成23年4月1日～9月30日	抽出件数：10件 (内訳)一般競争入札：2件 指名競争入札：5件 随意契約：3件	
	3 その他	次回の開催は12月を予定する 事案の抽出は古賀委員が行う	
委員からの質問・意見それに対する回答等		質問・意見 別紙1、2	回答 別紙1、2
委員会による意見の具申又は勧告(講評)		別紙3	

別紙 1

質問・意見	回答
<p>1 報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑期間14日は平均的なのか。また、積算ミス予防策の他市町の良い事例はないのか。 ・ 今回はたまたまミスが見つかったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日程の可能な限り期間をとっている。他市町の事例もなかなかこれといった物はない。 ・ 制度により積算内訳書を公表したため。
<p>2 平成23年度下半期入札契約状況等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 質疑、意見等なし。
<p>3 抽出事案に係る入札契約手続き等の審議</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今回の事案抽出の考え方 落札率の高い物を中心に、工事・業務・物品、一般競争・指名・随意、担当部署等バランスよく抽出した。 	
<p>(1)制限付一般競争入札 丹波おばあちゃんの里多目的交流施設 建築工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札率が高い要因はどうか。 ・ 予定価格を抑えた結果ではないのか。 ・ 受注業者が集中するような実態はないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 木造であり、丹波市産材を指定しているため、市場価格とのかねあいでもたまたまの結果と考える。 ・ 見積により木材単価を決定している。故意に予定価格は抑えていない。 ・ 極端に集中している実態は無い。
<p>(2)制限付一般競争入札 市辺配水池築造工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 市内に営業所が無ければ下請等にしわ寄せが大きいのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工場製作、現場施工ともに自社で行っているため問題ない。
<p>(3)指名競争入札 柏原中学校バスケットゴール改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 落札率が高い要因はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製品代金が大部分を占めているため。
<p>(4)指名競争入札 舗装復旧工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 入札金額に大きなばらつきがあるのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 落札したい業者とそうでない業者の差がでたと考える。
<p>(5)指名競争入札 機能集約に伴う移転事前調査・設計業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格の基となる積算はどのようにしたのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 複数者の見積りを徴収し積算している。

別紙 2

質問・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・ 見積徴収について基準等はあるのか。 ・ ガイドライン的なものが必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 建設工事関係については一定の基準があるが業務関係については各担当部署で対応がまちまちである。 ・ 今後の検討課題とする。
<p>(6)指名競争入札 市道東273号線物件調査業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定価格範囲内の業者が1者しかないが積算根拠はどうか。 ・ 自社の得意業種、事務所所在地の地域性により落札することはあるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 兵庫県用地対策連絡協議会が作成した積算基準により積算している。これは公表されている。 ・ 過去には落札金額が高止まりの時期もあったが、最近ではかなり競争が激しく低入札増えてきている。その実態も考慮して業務委託についても最低制限価格を設定することとした。
<p>(7)指名競争入札 小型動力ポンプ購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 再入札(2回目)ではどの業者も同じような金額の応札であるが何か原因があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1回目の最低価格を公表しているため2回目はそれに近い金額で応札されたと考えられる。
<p>(8)随意契約 寺内池改修工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 見積もり結果表に再度見積金額欄があるが見積をとった場合も予定価格以上なら再度見積をとる場合があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 再度見積はある。
<p>(9)随意契約 建築基準法に基づく指定道路等現地調査業務</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 積算は内部でされたのか。 ・ 結果を見る限りでは割り振られた感じがあまり競争性が無いように見える。 ・ 測量業務について年間の各社の受注状況はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 特殊な業務のため複数見積をとり平均値を歩掛として積算している。 ・ 緊急雇用での実績を求める業務で人件費削減することができないための結果と考える。 ・ 整理し次回報告する。
<p>(10)随意契約 防災行政無線個別受信機購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 短い期間の業務金額としては割がいいと思えるがどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務を住める過程で当初提案された内容以上のことを求めてそれにも対応してもらっており十分な成果が得られている。

別紙 3

委員会による意見の具申又は勧告（講評）

1. 今回の事案抽出の考え方
 - ・ 建設工事、業務委託、物品購入について、一般競争・指名競争・随意契約、それぞれ落札率の高いもの
 - ・ 担当部署・契約相手が重ならないもの
以上を基準に10件を抽出

2. 総括
 - ・ 平成23年度下半期（10月1日～平成24年3月31日）の入札・契約のうち抽出された10件の事案については、規則・基準等に基づき適正に執行されていると思われ、不適切な行為があったと明確に言えるものはなかった。

3. 今後の課題
 - 見積徴収について
 - ・ 積算に使用する見積徴収についてガイドライン的なものを定める必要がある。

 - 測量業務について
 - ・ 業務内容、地域性など割り振られていないか。
各社の受注状況を整理すること。